

SóP

Sibata Orange Press

令和6年6月25日号

発行所／(有)アミックス

〒957-0018 新発田市緑町2-6-45-7号棟

tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

シバタ オレンジ プレス ■毎月25日発行 vol.150

特集 石川佳純さん、新発田で卓球指導



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

新発田健幸ファーム
手作りジャム

600円税別
●レモン ●りんご ●桃
高橋農園
(新発田市横山1314)
TEL.0254-29-2287
http://takahashinouen.com/



ジャムやジュース販売中!
ご来客に人気です。

しばた健幸ファーム 検索

原料はすべて
自然由来です



デモンストレーション。相手をするのは鈴木李苅さん



指導するときもマイクを放さない石川佳純さん

蔵春閣で籐椅子展
1千人以上の観客
5月31日(金)～6月12日(水)の12日間、
蔵春閣で「座って見学」蔵春閣と題して、籐
(ラタン)椅子の展覧会が行われ、連日大勢
の観客が詰めかけた。
蔵春閣には新発田市在住のデザイナー・
高橋智氏の12脚の手造り籐椅子が持ち込
まれた。さりげなく置かれた椅子は床の間
の生け花同様、蔵春閣の重厚できらびやか
な内装によく似合っていた。籐椅子のさり
げなさは主張し過ぎることがなく、お客様
はじっくりと味わっているようだった。
地味だが蔵春閣ならではの企画だった。

5月31日(金)～6月12日(水)の12日間、
蔵春閣で「座って見学」蔵春閣と題して、籐
(ラタン)椅子の展覧会が行われ、連日大勢
の観客が詰めかけた。
蔵春閣には新発田市在住のデザイナー・
高橋智氏の12脚の手造り籐椅子が持ち込
まれた。さりげなく置かれた椅子は床の間
の生け花同様、蔵春閣の重厚できらびやか
な内装によく似合っていた。籐椅子のさり
げなさは主張し過ぎることがなく、お客様
はじっくりと味わっているようだった。
地味だが蔵春閣ならではの企画だった。

**市スポーツ推進課とJA北新潟が
強力タッグで招致に成功**
元卓球日本代表で五輪大会連続メダリストの石川佳純さんが、5月25日(土)の午後、新発田市カルチャーセンターで卓球の指導をした。指導を受けた受講生は県内外から集まつた小学校3年から6年までの男女54人。観覧席には抽選で当たったファン約400人が詰めかけた。これは「卓球は一人では強くなれない。支援してつなぎた全国の皆さん、卓球ファンに直接お話ししたい」と石川さんが全国を回って指導する47都道府県サンクスツアーワークとして開催されたものだ。主催者は石川さんが所属するJTA全農で、新潟県の中で新発田市が選ばれたのは新発田市スポーツ推進課(「JA北新潟がペアを組んで強力に招致したから」と聞く)と聞く。4月に新発田で開催されたU-21日本代表選考会の招致

成功(本紙148号参照)に続いた挙式である。
練習ではテーマを決めて続けること。
心技体のトライアンクルを大きくする
挨拶で石川さんは「卓球は心技体の

トライアンクル(三角形)を大きさすると」と普段は必ず食べてよく眠ると言語り、勝負めしばねにぎり。オリンピックでも食べたり、今朝も食べてきましたと笑いを誘っていた。その後、アリーナ中央のデモンストレーション用の卓球台で模擬演技を行い、アリーナ左右に据えられた10台の卓球台を回って子どもたちから個別に教えてもらいたいことを聞いて具体的な技術指導を始めた。

例は最初の台のグループでは「フット

ワーク」をテーマに、「打った後戻るときは来ただときよりも早く」と実際にやってみ

せて、次の台のグループでは「フォアドライブ

」などがテーマで、「バックスイングよりフォ

ークスルーレを大きく」と手本を示し、3回

の質問には実際負けていた試合で逆転したこと例を出して、「試合中は自分が自分の応援団だから自分を信じて『勇氣を出して攻める』と強調していた。

最後に行われたマスコミの取材で「新発

田の思い出は」と聞かれ、「小さい頃だった

けど、新発田ジュニアがすぐ強かった」と答えていたのが印象的だった。

のグループでは巻き込みサーブの指導を

する

という具合である。その間、観覧席から

の質問に答えると大忙しだ。

印象に残っているのは、新発田ジュニア。

すごく強かった

と思いつける石川さん。

各卓球台を回った後は中央のデモンスト

レーション台に戻って選抜された大人や小

学生たちと「チャレンジマッチを行い、参

加者には全農から景品が贈られた。

トーキョーナーでは様々な質問が飛び出

し、どうやったらメンタルが強くなるか

の質問には実際負けていた試合で逆転した

ことを例にして、「試合中は自分が自分の

応援団だから自分を信じて『勇氣を出して

攻める』と強調していた。

最後に行われたマスコミの取材で「新発

田の思い出は」と聞かれ、「小さい頃だった

けど、新発田ジュニアがすぐ強かった」と

答えていたのが印象的だった。



伝左甚五郎作の床の間脇板と藤椅子



上段の間にさりげなく置かれた藤椅子

コラム

もう一つの奇進



豊田神社・モミジの参道

大倉喜八郎の向島の別邸・蔵春閣が

という。昨年のオープン以来、来客は

1年で6万人強、今年度に入ってから

は4月と5月で1万5千人を超えた

▼古い窓の硝子越しに見える諏訪神

社の石の鳥居は喜八郎の寄進らしい

▼喜八郎の寄進した建物が五十公野

にもある。五十公野の通称「お茶屋」の

奥、山裾にたたずむ豊田神社社務所

だ。お茶屋の庭は心字池を配した国

名勝で「日本の歴史公園100選」に

選ばれているが、豊田神社社務所の庭

も負けず劣らず美しい。とくに春から

夏にかけての新緑がさわやかである

▼庭に面した深い軒を支える長い長

押は一本の杉材で、この下を風が吹き

渡つて夏でも涼しい。欄間はひし形に

デザインされ、豊田神社が溝口家の祖

先をお祀りする社であることを物

語っている▼それもそのはず豊田神

社は当初、八代新発田藩主溝口直養

(なおやす)が城内に奉先堂という一

宇を建立して先祖を祀ったのが始

りと伝えられているのだ。その後明治

時代に廃藩置県で新発田城が廃城となつたとき、五十公野お茶屋に移されたの

だとか▼今、豊田神社は奉賛会の手

守られていて、辺りは掃き清められ

次第に濃くなる緑に身をゆだね、ポン

ヤリ眺めるでもなく眺めていると、時

の経つのを忘れる。「至福」である。

農業のアイオワ州立大、パッカーズなどを視察

農業分野では米国一のレベルを誇るアイ

オワ州立大の畜産学部26名の二行が群馬県
や市を訪れて、農業や畜産の過半数を
研修した。今回の特徴は生徒の過半数を
女性が占め、卒業後はほとんどが養豚に從
事する予定とのことだ。

5月16日(木)はちばぶたグループの総本
山、GPF(グローバルピッグファーム)に
寄つて研修後、月岡温泉風鈴屋(宿泊)翌17
日(金)は新発田市役所議場で伊藤純一副市
長の歓迎の挨拶を受けたのち、農水課の齋
藤文美生補佐・川上隆幸係長から新発田市
の農業の現状・課題などの説明を受けた。

コメ・越後姫・アスパラ・新発田牛などの

説明が一通り終わるとほんと全員から活
発な質問が飛んだ。質問対象は「オガニッ
クSHIBATA」に集中した感があり、「チ
ェーン除草の動力は」の質問に舌惑った
り、「何軒の農家がやっているのか」と興味
が尽きなかつた。「終了後も費用を償段に転
嫁できなければ続かないのでは」とさうに
質問は続いた。

*
新発田市役所訪問後、一行は新発田パッ
カーズ焼を訪れ、生産・加工・販売まで一
貫して行うポーク・サプライチェーンの加

工部門を担当するパッカーズの品質管理の様子

を視察した。
越後(和豚)ちばぶたグループはおいしいと
品質に徹底的にこだわり、世界最高水準
を指しているため、加工部門の品質管理、
とくに衛生面を重視した検査獣医との綿密
な連携ぶりに、大学生たちも驚きを隠せな
かった。アメイカでは「農場が何ヘクタール
だから何頭生産出来て…」といふような気
風も残っているため、衛生管理の水準は
パッカーズほど高くない。

見学後の質問では「畜頭数」「消費者か
らのフィードバックの方法」「畜から加工
に要する時間」など技術的なことが多かつ
た。平成28年の視察では「就業ソフト」「流通
システム」など経営面の質問が多くたと
記憶している。昼食前にはパッカーズ社長
の田代格氏から「信頼関係の大切さ」とその
役割について説明があった。

「しゃぶしゃぶ」の薄切り肉のおいしさに舌鼓



パッカーズの食肉加工場入り口のエアシャワーに驚く学生もいた



田代社長から「金魚台鑑」をプレゼント
田代格氏から「信頼関係の大切さ」とその
役割について説明があった。

層はちばぶたの「しゃぶしゃぶ」をメイン
に自家製のハムや越後姫やサラダ、パンな
どが提供された。「しゃぶしゃぶ」のつけ汁
は「ほん酢のみ」だったが、26人で用意した
10・8キロの豚肉バラ肉・ロース肉を平
らげた。ひとりあたり400g以上である
感想を聞くと「おいしい。ソースがいろいろ
なくて信じられない」とか。

昼食後はアイオワ州立大からプレゼント
があり、パッカーズ側からは新発田市の特
産「金魚台輪」のミニチュアが贈られた。そ
の後一行は阿賀町三川地区で田植えの体
験をしてからタクシへ向かった。

蟻塚税務会計事務所	新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株)	新発田市長畠 284-1 TEL.0254-23-6851	介護老人 陽だまり苑	新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	(株)オオスマ	新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223
飯豊電設工業(株)	新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	新発田ニュープラザホテル	新発田市西諭訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131	複合型 コンフィ陽だまり苑	新発田市西諭訪町10-38 TEL.0254-24-1111	尾田建設	新発田市荒町甲 47 TEL.0254-28-4200
(株)伊藤組	新発田市島潟 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設(株)	新発田市富塙 1942 TEL.0254-27-5711	新発田市御幸町1丁目1の1 ☎(0254)22-2102(代)			
(株)イノウエ	新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	しばたパッカーズ(株)	新発田市奥山神保 427 TEL.0254-22-2334	生	旬	割烹 志まや	
駅前竹内旅館	JR 新発田駅前真正面 新発田市西諭訪町 1-2-1 TEL.0254-22-2465	島津印刷(株)	新発田市富塙 1419 TEL.0254-27-2101	かして	を		
SODデザイン	高橋留智 新発田市緑町 2-17-26 TEL.0254-24-5121	(株)新和組	新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011				
小野寺税務会計事務所	新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	大進電業(株)	新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000				
(株)下越道路	新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	(株)大通	新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191				
(有)クサカバモータース	新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株)	新発田市島潟 4197-3 TEL.0254-26-5030				
(株)こじまホールディングス	新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有)	新発田市米倉字島越 4666-1 TEL.0254-28-5136				
小林税務会計事務所	新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株)	新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700				
小柳産業(株)	新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	(株)安田組	新発田市島潟 4-3-39 TEL.0254-24-1761	もりいくすお漫画 「熱血 堀部安兵衛物語」 (A4・36頁) 1,000円+税	発売所 高木書店 〒957-0052 新発田市大手町 1-2-13 ☎0254(22)3241	生誕350年 記念出版	
				富澤信明論文集 『実録 堀部安兵衛』 (A5・360頁) 2,000円+税	発売所 新発田市観光協会 〒957-0055 新発田市調訪町 1-2-11 ☎0254(26)6789		

スポーツトレーナーと一緒に 健康でいつまでも自由に動ける身体を作りましょう！

中央町パル陽だまり苑 はれやか俱楽部

毎週火曜日 7月のご案内

2日 (火)

鳴海みのりの

脳トレ のりのり体操

楽しい運動習慣作り！



9日 (火)

市井辰樹の

元気アップ たっちゃん体操

いい汗かきましょう！



16日 (火)

鳴海みのりの

脳トレ のりのり体操

身体も頭も使って楽しく！



23日 (火)

市井辰樹の

元気アップ たっちゃん体操

元気な身体作り！



30日 (火)

市井辰樹の

元気アップ たっちゃん体操

正しい運動方法で、運動の質と量を高める！



体操教室で物足りないあなたへ

整体付きフィットネスジムピュアオレンジ

同じ敷地内にあります

私もいます！

お電話ください

0254-20-8826



時間：10:30～11:30

持ち物：動きやすい内履き、飲み物

参加費：各教室 300円

定員：45名

どなたでもご参加いただけます。皆様のご参加をお待ちしています。 ❤

パル陽だまり苑

新発田市中央町5-4-2 TEL 0254-23-1117

蕗谷虹児「花嫁人形」作詩発表100周年記念

ふじしろ せいじ さい い ようこ
藤城清治100歳 生きる喜び 光と影絵の世界 —版画展—



2024/4月23日火～7月7日日

開館時間／午前9時～午後5時(入館券の販売は午後4時30分まで)

休館日／月曜日(ただし昭和の日4月29日、振替休日5月6日は開館し、翌火曜日を振替休館とさせていただきます。)

入館料／一般・大学生550円(有料入館者20名様以上は団体料金440円)
高校生230円、小・中学生120円

*障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(受付で手帳をご提示ください。)

主催：新発田市、新発田市教育委員会、蕗谷虹児記念館

協力：藤城清治事務所、株式会社アートプリントジャパン



蕗谷 虹児 Seiji Fujishiro

1924年東京生まれ。慶應義塾大学在学中より影絵劇創作活動を開始。大学卒業後、人形と影絵の劇団ジュヌ・パントム(後の木馬座)を結成。編集者の花森安治に才覚を認められ、雑誌「暮の手帖」に影絵を長年連載する。藤城清治美術館 那須高原が2013年に開館。紫綬褒章、日本ユネスコ協会連盟賞、厚生省児童福祉文化奨励賞、文化庁芸術祭優秀賞、県谷小波文芸賞、宮沢賢治賞など多数受賞。

蕗谷虹児記念館

〒957-0053 新潟県新発田市中央町4-11-7
電話&FAX 0254-23-1013(直通)

令和6年度 夏季企画展
源氏物語絵を読み解く

蔵春閣の調度品として新発田市に
もたらされた大倉家旧蔵の
「源氏物語絵屏風」、
市島家に伝来する
「源氏物語絵色紙形」。
この二つの絵画資料を通して、時代
を越え広く鑑賞の対象として親し
まれてきた「源氏物語」に見る「王
朝絵巻」の世界を紹介いたします。



6/29㈯～9/23㈰・祝

開館／9時～17時 1階展示室・入場無料
月曜休館(祝日開館・翌日休館)

歴史講演会 「源氏物語」の魅力

講師／高橋早苗 氏(新潟大学人文学部准教授)

日時／7月6日(土) 14:00～15:30

定員／50名(申し込み先着順)

対象／どなたでも

場所／歴史図書館 2階 会議室

受付／6/25(火)～7/5(金)電話か事務室まで

ギャラリートーク 当館職員による展示解説

日時／7/6(土) 9/3(土) 9/7(土)

AM11:00～11:30 PM13:30～14:00

(7/6・8/3の午後はイベント終了後に実施)

*事前申込不要、当日、1階展示室へお越しください。

ワークショップ 「おとなのよみ聞かせ」

講師／峯島百代 氏(フリーアナウンサー・古典朗読家)

日時／8月3日(土) 13:30～15:00

源氏物語原文「桐壺」

8月24日(土)13:30～15:00

源氏物語原文「浮舟」

定員／各回 20人(申し込み先着順)

場所／歴史図書館 1階 展示室1

新発田市立歴史図書館 新発田市中央町4-11-27 ☎0254-24-2100